

山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が 咲き始めました

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)が運営する六甲高山植物園では、山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が咲き始めました。

和歌山県の紀伊半島南部にのみ自生する希少なホトギスの仲間です。斜面にすずなりになって咲く花の姿は大変美しく、当園に咲く花の中でも一際人気があります。花内には、ホトギスの花によくみられる斑点模様があり、光沢のある黄色い花は森の中を照らす明かりのように輝いています。



■キイジョウロウホトギス(ユリ科)

本州(紀伊半島南部)に分布する多年草です。深山のがけから垂れ下がるようにして生育しています。長さ40~80cmの茎はしなだれて、節々に重なって花を咲かせます。その姿が優雅で美しく、平安の昔、宮中に奉仕した貴婦人“上臈”に見立て、この名がついています。また、“キイ”とは花色の黄色からではなく、紀伊半島にのみ自生することからついています。

当園に咲く「キイジョウロウホトギス」は、約100株植栽されています。現在、咲き始めており、今週末ごろより見頃を迎え、9月末ごろまでお楽しみいただける見込みです。

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 広報担当 TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137
住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】3月21日(土・祝)~11月23日(月・祝) 【休園日】9月3日(木)、10日(木)
【開園時間】10:00~17:00 (16:30受付終了)
【入園料】大人(中学生以上)620円/小人(4歳~小学生)310円